

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式					
E142N009		英語の心理言語学 (English Psycholinguistics)							対面					
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態						
選択	2	3	教育学部		水2	日本語	英語	単独						
担当教員	氏名 大谷 由布子													
	E-mail otaniyuko@oita-u.ac.jp 内線 7580													
授業の概要	人がどのように言葉を獲得するのか、言語の認知処理と生成過程など、言葉と心理の関係について学ぶ。言語学習経験をもとに討議したり、事例研究をしたり、研究計画を立てるなど、心理言語学の基礎的な知識と技能を習得し、自らの研究に活用できるようになることを目指す。													
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1 言語習得の特性やプロセスについて学習し、年齢や環境などの要因が言語習得に及ぼす影響について理解を深める。								○	○					
目標2 言語の理解と産出について学習し、言語学習や指導のあり方、そのための方法について理解を深め、指導に役立てる。								○	○					
目標3 調査や研究の基本的手法について知り、自身の研究や授業活動に役立てることができる。								○	○	○				
目標4														
目標5														
目標6														
目標7														
目標8														
目標9														
目標10														
各DPへの関連度(計10)								4	4	2				
授業の内容														
1 ガイダンス														
2 子供の認知的発達とことば														
3 言語習得のメカニズム														
4 年齢と言語習得														
5 言葉を理解するプロセス														
6 言葉を産出するプロセス														
7 動機づけを高める心理言語学的アプローチ														
8 聞く指導における心理言語学的アプローチ														
9 話す指導における心理言語学的アプローチ														
10 読む指導における心理言語学的アプローチ														
11 書く指導における心理言語学的アプローチ														
12 心理言語学研究の手法														
13 質的研究と量的研究														
14 グループ発表(研究計画)														
15 まとめと振り返り														
ラ イ ク ニ ン グ	A:知識の定着・確認	○	予習と復習を通して、省察と考察を深める。心理言語学のテーマについて、グループワークを通じて協働し課題を探究する。また各自が興味のあるテーマについて研究の計画をたてる。					工 夫	そ の 他 の					
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修	予習課題への取組(15時間)												
	事後学修	学習内容の見直しと振り返り、課題への取組、研究テーマの探求(30時間)												
	想定時間合計	45												
教科書	毎回資料等を配布する。													
参考書	Zoltán Dörnyei, "Research Methods in Applied Linguistics" (2019), Oxford University Press.													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10
	授業内での取り組み		40%	○	○	○							
	課題（研究計画の作成や発表）		30%	○	○	○							
	定期試験		30%	○	○								
注意事項	なし												
備考	なし												
リンク													
	URL												
教員の実務経験	英国出版社における英語教材開発 / 文部科学省英語教育推進プロジェクトオフィサー												
実務経験を いかした教 育内容	産官の視点を共有し、英語教育をより多角的にとらえられるようにする。												